様式第3号	-					争	表評 個 表	支(平成)	291	牛皮)								
事業コー	۴	148			課コード	0301		会計種	別 -	一般会計			予	算の種類	■政	(策	■経常	□なし
1. 事業	の概要 (PLAN)																	
		①事業名		総合窓口の					3	実施計画への 位置づけ		有 〇無		②部課名	ī	市民生活部・	市民課	
		③事業主体	個別事業 ≰	総合窓口の)) 45	が 対象地区	□我孫子	□我孫子 □天王台 □汴		切北 □新木		□布佐 ■全市		
(1)事業概要		⑤事業期間			平成29	年度 ~			⑥ ‡	担当職員数		14		(換算)		8.9 人)		
(1) 尹末城女		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当	4該(開始)年度	(当初)			9 (うち) 9 (うち)		78, 320 千円)		
			施策			重点プロジェクト チェかい			基	· 本計画地区別	1			部門別計	画への	\n \		
		⑧施策の位置づけ	コード		00000	への位置づけ		重点なし		画への位置づ	it)有 ●無	Z+	位置:	づけ	(計画名)	3 田 弘 昭 / / +- 3	/+ /+- 🖂
(2)目的		施策目的 · 展開方向							事業目的	市民の方を「歩かせない」「待たせない」「迷わせない」ことをテーマに住民異動関係(転入手続きを全て一つの窓口で、即時処理をする。						./転出/転店		
(3) 事業内容		内 容	①市民課窓口に来られた方の住民異動関係の手続きを1つの窓口で処理をする。 ②フロアーマネージャーを配置し、申請書等の記入要領の説明や庁舎案内をする。 ③取扱業務は、住民異動届、印鑑登録、住所証明、戸籍証明、戸籍届、埋火葬許可、税証明、国民健 異動届、国民年金異動届、乳幼児医療費助成等の取次ぎ等を行う。 ④各行政サービスセンターを運営・維持・管理する。						保険	市民課の7行政サービスセンターの取扱業務を統一しサービスの均一化を図ります。 老朽化の著しい湖北台行政サービスセンターについては、湖北台地区公共施設整備方針に合わ 置や規模等整備方法を検討します。また、布佐駅、布佐市民センターと併設している布佐行政 ターについては、平成27年3月に公共下水道へ接続を終えて、今後浄化槽撤去をするためJR 事の撤去協議を行います。						政サービス-		
(4)達成目標(期待する成果)			達成目標(期待する成果)						ž	当該年度 活動結果指標 指標種類	単位 回					型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型	(6)目標(
当該(開始		市民サービスの向.	上及び職員が	安心して業						直接	クレームの件	数を減少させる		レーム対応の引	強化)	回	(3) 死沉恒	(0) 日保1
3 年後		市民サービスの向.	上及び職員が	安心して業	終に従事できる 耳	微場の安全確保				直接	クレームの件	数を減少させる	(窓口のクし	レーム対応の	強化)		40	
最終(概ね5年後)		市民サービスの向.	上及び職員が	安心して業	美務に従事できる 豚	戦場の安全確保							40					
7) 事業実施	上の課題と対応		平成284	在 度		3	平成29年度			代替案検討		○有 ○無 				平成 3	1 年度	
		政	内容	+ /Z	金額(千円)	政 内 容	1 1 1 2 3 + 12	金額(千円) 実	■ €績値(千F	円) 政	内		金額(千	円) 政		内 容	1 平及	金額(千円
(8) 施行事項	実施内容 費 用	東	受付事務1号嘱託9.02号嘱託27.0 72,000 社会保険料 10,743 雇用保険料 968 費用弁質 1,562 旅費 1,44 消耗品費 1,191 燃料費 278 口刷製本費 5278 「新聞報報費 507 通信運搬費 778 手数料 518 使用料及び賃借料 (防犯カメラ) 611 使用料及び賃借料 2,409 信託入費 20 行政SC管理費負担金 1,375 光熱水費 1,397 清掃委託料/草刈委託料 4,003 施設賃借料 6,623			東 受付事務1号嘱託9.2号嘱託26 71,981 社会保険料 10,957 雇用保険料 797 費用弁償 1,552 旅費 15 消耗品費 1,184 燃料費 241 印刷製本費 533 修繕料 550 通信運搬費 806 手数料 243 使用料及び賃借料(防犯カメラ) 611 使用料及び賃借料 8,609 放送受信料 15 行政SC管理費負担金 1,374 光熱水費 1,783 清掃委託料/草刈委託料 4,154 保険料・重量税 36 * 布佐行政SC沖化槽撤去協議 0		71, 981 10, 957 797 1, 552 15 1, 184 241 533 550	COPPERED OF THE	安付事務1号嘱託9.2号嘱 社会保険料 雇用保険料 費用弁償 旅費 消耗品費 燃料費 印刷製本費 修備運搬費		属託26 71, 981 10, 957 979 1, 552 15 1, 184 241 533 550		1,981	读		£26	71, 9 10, 9 1, 5
		委託料 使用料及び賃借 使用料及び賃借 備品購入及費 行政外表 等 光熱水費 清掃委託料/草 施設賃借料						手数料 * 委託料 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 備品購入費 行政SC管理費負担 光熱水費 清掃委託料/草州委 保険料・重量 布佐行政SC浄化槽		料料 料料 料及び賃借料 購入及費 管理費負担金 水費:料 業計 業計 業 料 が で が で で で で で で で の で で で で で で で で で	料 8. 負担金 1. 委託料 4. と槽撤去協議を踏まえた		31 手数料 243 委託料 6,609 使用料及び貨 15 放送受信警理 1,374 行政SC管理 1,183 光熱水費 4,154 清掃委託料/1 36 保険料 0 重量税		理費負担金		8, 6 1, 3 1, 7 4, 1	
	予算(済)額 国庫支出金 県支出金	補助率 補助率		0 % 0 %	105, 772 0	合 計 補助率 補助率	0 % 0 %	105, 472 0 0		補助率	Ē	0 % 0 %	105	5,654 0 補助 0 補助]率]率	合計	0 % 0 %	105, 6
9)財源内訳	一般財源	充当率			105, 772	充当率	0 % 0 105, 472			充当率		0 %		0 充当			0 %	105, 6
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益 □]債務 □基金	□その他	8. 9	□特会 □受益 □債務 □基金	② □その他	8. 9		□特会	□受益 □債務 [□基金 □その他		8. 9	会 口受益	■債務 □基	金□その他	8
(10) 人件費等	鳴託職員報酬額				78, 320 85, 353			78, 320 85, 287						3, 320 5, 287				78, 3 85, 2
	臨時職員賃金額 済)額+正職員人件費)				0 184, 092			0 183, 792					183	0 3, 974				183, 9
.,	/活動結果指標)		15, 341千円	9/0		15, 316千月	円/回											
2. 事業(の評価(DO+CHECK	0																
評価項目		事 前 評 価 本庁市民課はもとより各行政サービスセンターにおいても幅広い業務に対応することで、事務の効率化を図るとともに市						図るとともに市	事 後 評 価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) ○①事前確認での想定どおり								改善検	
	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	本庁市民課はもとより各行政サービスセンターにおいても幅IAい業務に対応することで、事務の 民の利便性の向上に寄与する。						○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>								O要 O不要		
込 要 生 (2) 市が	実施する必要性は	口その他	で市が実施する 体が市しかない	ることが定 い	きめられている	<その他の内容> <その他の内容>			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層 促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された						O要			
(市実施の必要性)		●②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定した サービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の 実現が図られる □その他				_			口⑥サービスの安定供給基盤が確保された 口⑦その他 <その他の内容>								O不 [§]	
		しての心	参加・協働	の内容		工夫の具体	工夫の具体的な内容				茘働の具体的な内 考えられる場合に			参加・協働の程度・内容				
品 工夫して 動 (体制づ	タ加や市民との協働を ごいるか? くり)	○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に ○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他	市民の参画有 市民の参画有 な活動と連携	19 19						2 13 E 10 E	7/C 5/10 0 48/ LTC	(A)	02)当初期待した)当初期待した)当初の期待り 特した以上と	とおり に下	/期待以下 [·]	であった原因>	 ○要 ○不§
Ę		<その他の内容> 個人情報を取り扱	うため、市民	参加は求め	うない 。	1												
		B02 ** -**	配慮の視点 取組む内容							実施	施した具体的な内	容		環境への配慮				
環 元 環境に いるか?	記慮して事業を進めて 。	□②生き物と共存 □③手賀沼を意韻 ■④環境負荷低減 □⑤その他							○①想定どおり○②想定どおりでなかった<想定どおりでなかった原因>							〇 要 〇 不 ·		
		<その他の内容>																
		現況値(a)(回)								達成状		〇①目標値過 〇②目標値ま						+
(1)目標	設定は適切か?	40	20		□②現況値と比べ □③現況値との差	実現性が乏しい値ではないがいさい値ではないがいさい値ではない。			実績値	(f) (D)	達成率(%) (b/f×100)	達成年(%) (b/f×100) <= <目標を達成した理由/未達成となった原因>			〇要 〇不勇			
効 (2)事業 いる:	費削減の工夫をして か?	事業費 (c) (千円) 183, 792 事業費削	る事業費削減 事業費削減 (千円) 300 減率(%)	額(d) [□①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託 削減の内容>	実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 対応 □⑥受益者負担 削減策の実施 □⑦その他				実施状況 対事業費(%) (g/c)×100 図①想定事業費表 ②復概ね想定事業費表 図③想定事業費表 超過理由等>		官事業費以内	費以内				〇要 〇不 <u>·</u>	
投じ	値を実現する為に る事業費は適正か? 雲対費用)					月単位/事業費		達成状況					由/目標値り	J下であった原図	因> 〇要 〇不:			
3. 事後	評価	<u> </u>																
〇現状どお		〇縮小	つ結合 (O休止	O廃止 C)事業手法見直し ○その他	(事業完了など	<u>:</u>)										
######################################			_	評価コメ	ント		_		_	_		改善改善	情策及び展開	方向	_		_	
評								1										

事務事業評価表(平成29年度)

事	業コード	2113		課コード	0301	会計種	別 一般会計		予算の	種類 ■邱	政策 □経	常	□なし	
1.	事業の概要 (PLAN)													
		①事業名	基本事業 住居	表示整備事務			実施計画への	0.5 0.5	(の如冊々	本民生活知,本民	. ==		
				表示の再付番の実施(本町)		位置づけ	け 〇有 〇無 〇節謀名 中氏生活部・中氏謀						
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 ○)その他(平成 2	7年度 ~ 平成29年度		④対象地区⑥担当職員数	■我孫子 □天王台	3 人	□新木 (換算人数]全市 人)		
(1)事	業概要	⑦事業費	公市业	17%2				(当 初) 19,068 千円 (うち人件費				千円)		
		(人件費含む)	総事業費		0 千円		当該(開始)年度	(変更後)	千円 (うち人件費 千円)					
		⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への 位置づけ					
(0) 5	11.	施策目的・						本町1丁目から本町3丁目の						
(2) 目	的	展開方向					事業目的	るため、現在の宅地状況に合 合理的な住所に変更する。						
			土地区画整理事	薬を開始した。これに	本町1丁目・本町2丁目・本町3より同地区の町界(丁目)が不明	明確で、尚かつ街区が整備された	:こと	本町1丁目から本町3丁目の世帯数・事業所数・戸数調査・住居表示区域図素案作成等の基礎						
(n) =	AME		で任所か个規則]となっていることから	、これらを解消し合理的な住所に	こするため再任店表示を実施する	当該年度 執行計画							
(3) 事	業内容	内 容									想定值			
							当該年度 活動結果指標	再住居表示(基礎調査)達成率 単位 %					100	
(4) 道	成目標(期待する成果)			達成目	標(期待する成果)		指標種類		指標		単位 (5	実績値	(6)目標値	
필	該(開始)年度	再住居表示(基礎)	調査)実施				直接	再住居表示事務の実施			%	0	100	
3	年後						_					0	0	
聶	終(概ね5年後)						_					0	0	
(7) 事	業実施上の課題と対応				の地区と住所が一致していない。 「区・住所の変更に伴う自治会説明			〇有 〇無						
.,,,				可又は完了後等、時期に	合わせた事務事業の調整など行		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		平成30年度 平成31年度					
		政	内 容	金額(千円)	1;		[績値(千円) 政策	内容	金額(千円)	政				
		* 本町再住居表示	(基礎調査)業務	· 委託 2,570	策	話 11,276	策	r, 12		策:	r, -p		金額(千円)	
		*: 再付番を行う1 *: 社会保険料	号嘱託職員1.0	298) * 住居表示審議会委員報酬 3 * 再付番を行う1号嘱託職員									
		* 雇用保険料 * 費用弁償			7 * : 社会保険料 5 * : 雇用保険料	318 22								
		*:住居表示審議会	è委員報酬(9月補ī	IE) 50	6 *: 費用弁償	258								
(0) to	実施内容 行事項 ## B													
(0)))(^{1] 爭境}													
	予算(済)額		計	4, 996		13, 788		合 計) :)	合 計		0	
	国庫支出金 県支出金	補助率 補助率	0 9		補助率補助率	0 % 0 0 % 0	補助率 補助率	0 % 0 %		対 補助率 対 補助率		0 %	0	
(9) 則	源内訳 起債 一般財源	充当率	0 9	4, 996		0 % 0 13, 788	充当率	0 %	(D 充当率 D		0 %	0	
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益 □	□債務 □基金 □-	0. 3		0.6	□特会□	□受益 □債務 □基金 □その他	. 2	2	□債務 □基金 [□その他	0	
(10)	上件費等 「属託職員報酬額」			2, 640 2, 370		5, 280 2, 428				0			0	
	臨時職員賃金額 を(予算(済)額+正職員人件費)			7, 630	<u> </u>	0 19, 068			17, 600	0			0	
	単位費用 事業費/活動結果指標)		76.36千円/%	%	190. 68千	千円/%								
	事業の評価(DO+CHECK	()												
	事業の評価 (DO+CHECK _{評価項目}				前評価			事後評価(評価結果	4に応じ、改善案	検討(拡充も含む))		改善検討	
2.	評価項目	我孫子駅南口(本		里事業の実施による、町	前 評 価 界 (丁目) の境界が不明確、街店 示に関する法律」に基づき事業で		○①事前確認での想定 ○②事前確認での想定	どおり	とに応じ、改善案	検討(拡充も含む))			
2.	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	我孫子駅南口(本		里事業の実施による、町	界(丁目)の境界が不明確、街口		○②事前確認での想定	どおり		検討(拡充も含む))		改善検討 ○要 ○不要	
2.	評価項目 1) 事業が今必要である理由・	我孫子駅南口(本) っている住所を解	消し、合理的な住	里事業の実施による、町 E所にするため「住居表	界(丁目)の境界が不明確、街店 示に関する法律」に基づき事業で		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由	どおり どおりでなかった b∕想定どおりでなかった原因ご	>				O要	
2.	評価項目 1) 事業が今必要である理由・	表孫子駅南口(本 っている住所を解: ●①民間企業、N (理由) ■法令等	消し、合理的な住 IPO、市民団体等で市が実施するこ	里事業の実施による、町	界(丁目)の境界が不明確、街口		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因: 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった	>	検討(拡充も含む)			O要	
2. 必要	評価項目 1) 事業が今必要である理由・	表孫子駅南口(本 っている住所を解: ●①民間企業、N (理由) ■法令等	消し、合理的な住 IPO、市民団体等で市が実施するこ 体が市しかない	里事業の実施による、町 E所にするため「住居表 等では実施できない	界(丁目)の境界が不明確、街店 示に関する法律」に基づき事業で		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因: 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層	>				O要	
少 要	評価項目 1) 事業が今必要である理由・	表孫子駅南口(本 っている住所を解: ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主・□その他	消し、合理的な住 IPO、市民団体等で市が実施するこ 体が市しかない 5市が推進すべきで	里事業の実施による、町 正所にするため「住居表 等では実施できない とが定められている である	界(丁目)の境界が不明確、街口 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容>		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなか ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された	>				O要 O不要	
少 要	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は	表孫子駅南口(本につている住所を解: ●①民間企業、「(理由) ■法令等日に 日本の他 ○②自治体である(理由) □市が実!	消し、合理的な住 IPO、市民団体等で市が実施すない。 「神で進めることとに、提供することとと、	里事業の実施による、町 所にするため「住居表 等では実施できない とが定められている	界(丁目)の境界が不明確、街底 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容>		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなか ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された	>				○要 ○不要	
少 要	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか?	表孫子駅南口(本 っている住所を解: ●①民間企業、ト (理由) ■提供主 □ は提供主 □ でをも (理由) □ 市がま: □ 市が実: サーで支:	消し、合理的なな住 IPO、市球とでない。 で体がで進機なすることを ではない。 ではないできた。 ではないできた。 ではないできた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 といること。 といる。 とい。 といる。 とい。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 とい。	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる	界(丁目)の境界が不明確、街底 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容>		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなか ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された	>				O要 O不要	
少 要	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか?	表孫子駅南口(本 っている住所を解: ●①民間企業、ト (理由) ■提供主 □ は提供主 □ でをも (理由) □ 市がま: □ 市が実: サーで支:	消し、合理的な住 IPO、市市民団なこ で市が市しかない ・でで進めない ・で進めますでとにと でで保証さとにと が保証さとにより 図られる	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られる。 により、良質で安定し の政策・施策の目標の	界(丁目)の境界が不明確、街底 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容> <その他の内容>	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進となっ 促進された □④市の支援が政策・・ □⑤サービス水準が確 □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおりとおりでなかった。 想定どおりでなかった原因: 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	>	の具体的な内容・必	必要性の理由>		O要 O不要	
少 要	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか?	表孫子駅南口(本 っている住所を解: ●①民間企業、ト (理由) ■法法令主・ □その他 〇②自治体である (理由) □市が主・ □市が実・ サーが実・ サーがま・ ま現がい。 □その他	消し、合理的な住 IPO、市市民団体で で市が市しかない の市が推進するこるで 等値、提供証さとにと 提図 参加・協働の内	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られる。 により、良質で安定し の政策・施策の目標の	界(丁目)の境界が不明確、街底 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容> <その他の内容>		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進された政策・ □④中の支援が政策・ □⑤サービス水準が確し ⑥サービスや安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなか ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された	> いった <市実施(の具体的な内容・必			O要 O不要	
必要性 参加	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	表孫子駅南口(本本っている住所を解: ●①民間企業、N(理由) ■法令等主 □ 提供の他 ○②自治体である(理由) □市が支き 実力できまっている。 □では、100円である。 □では、100円では、100	消し、合理的ななは、 IPOの、実には、 で体がには、 で体がででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られる。 により、良質で安定し の政策・施策の目標の	界(丁目)の境界が不明確、街底 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容> <その他の内容>	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導なっ 促進された政策・ □④中の支援が政策・ □⑤サービス水準が確し ⑥サービスや安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> へった <市実施の 〇①当初 〇②当初	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり	必要性の理由>		O要 O不要	
必要性 参加	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	表孫子駅南口(本体)っている住所を解: ●①民間企業、「等は、「理由) ■法供生他 「日本のである。 「日本のでは、「日本	消し、合理的なな住 IP のがましいでは、 では、 では、 では、 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居表 等では実施できない。 さとが定められている である こより実効性が得られる により、良質で安定し 」政策・施策の目標の	界(丁目)の境界が不明確、街底 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容> <その他の内容>	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導なっ 促進された政策・ □④中の支援が政策・ □⑤サービス水準が確し ⑥サービスや安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> へ市実施(〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・必 参加・協働 期待した以上 別が持したとおり の期待以下	必要性の理由>	った原因〉	○要○不要○不要	
必要性 参加	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	表孫子駅南口(本本)つている住所を解: ●①民間企業、N(理由) ■法令(主) □ 表(理由) □市が主: □市が実: サーが支: 実現が(□その他) □・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	消し、合理的なな住 IP のがました。 で体がでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居表 等では実施できない。 さとが定められている である こより実効性が得られる により、良質で安定し 」政策・施策の目標の	界(丁目)の境界が不明確、街底 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容> <その他の内容>	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導なっ 促進された政策・ □④中の支援が政策・ □⑤サービス水準が確し ⑥サービスや安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> へ市実施(〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり	必要性の理由>	った原因>	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要	
必要性 参加	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	表孫子駅南口(本体っている住所を解: ●①民間企業へ等にのです。 「理由」のでは、であるでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	消し、合理的なな住住 IPのがました。 で体がは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居表 等では実施できない。 さとが定められている である こより実効性が得られる により、良質で安定し 」政策・施策の目標の	界(丁目)の境界が不明確、街底 示に関する法律」に基づき事業を <その他の内容> <その他の内容>	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導なっ 促進された政策・ □④中の支援が政策・ □⑤サービス水準が確し ⑥サービスや安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> へ市実施(〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・必 参加・協働 期待した以上 別が持したとおり の期待以下	必要性の理由>	った原因>	○要○不要○不要	
必要性 参加	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	表孫子駅南口(本体のでは、100円間企業、100円間企業、100円間企業、100円間企業、100円間では、100円には	消し、合理的なな体に、 IP のが非しいでは、 大実施し、実施しいでは、 大実施しいでは、 大実施しいでは、 では、 にでは、 は、 は、 は、 では、 は、 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 ないでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない。 さいためられている である。 より実効性が得られる。 により、良質で安定し の政策・施策の目標の 内容	界(丁目)の境界が不明確、街店示に関する法律」に基づき事業 <	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとと ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> へ市実施(〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理由	の程度・内容	った原因>	○要○不要○不要	
必要性 参加	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	表孫子駅南口(本体)っている住所を解: ●①民間の企業へ等にのです。	消し、合理的なな住住 IPで体がでは、できにとよりで体ができない。では、できにとよりででは、できにとよりでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できない。できない。では、できないでは、できない。では、できないできないでは、できないできないできないできないできないできないできないできないできないできない	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない。 さとが定められている である。 より実効性が得られる。 により、良質で安定し 」政策・施策の目標の 内容	界(丁目)の境界が不明確、街店示に関する法律」に基づき事業 <	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとと ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	>	の具体的な内容・必 参加・協働 動期待した以上 助期特したとおり 別の期待以下 た以上となった理由 環境・	必要性の理由> の程度・内容 ログ期待以下であっ	った原因>	● ○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要	
2 必要性参加·協働の工夫 環	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に夫しているか? (体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①民間●金素へのというでは、「今年) (理由) □ は提供の を記し、「今年) (理由) □ は、「今年) (理由) □ は、「本体・でがまり、「今年) (理由) □ 本・では、「中がまり、「中がまり、「中がまり、「中がまり、「中のでは、「中の	消し、合理的なは IP のが体 Sipin を A では A では A でも A	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない。 さいないなる である。 より実効性が得られる。 こより、良質で安定し 」政策・施策の目標の 内容	界(丁目)の境界が不明確、街店示に関する法律」に基づき事業 <	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとと ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	>	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理日 環境・ ほどおりでなかった	の程度・内容	った原因>	● ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ で ○ で ○ で で ○ で で で で で で で で で で	
2 必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	表孫子駅南口(本体の) では、	消し、合理的なは IP のが体 Sipin を A では A では A でも A	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない。 さいないなる である。 より実効性が得られる。 こより、良質で安定し 」政策・施策の目標の 内容	界(丁目)の境界が不明確、街店示に関する法律」に基づき事業 <	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとと ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	>	の具体的な内容・必 参加・協働 動期待した以上 助期特したとおり 別の期待以下 た以上となった理由 環境・	の程度・内容	った原因>	○要 ○不要 ○不要	
2 必要性参加·協働の工夫 環境へ	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 方民の参加や市民との協働を に大しているか? (体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①民間■企業令保証 ○②日間■選続代のの名 (理由) □ は 体 でが が で が で が で が で が で が で が で が で が	消し、合理的なは、	里事業の実施による、町 ま所にするため「住居ま 等では実施できない。 さいないなる である。 より実効性が得られる。 こより、良質で安定し 」政策・施策の目標の 内容	界(丁目)の境界が不明確、街店示に関する法律」に基づき事業 <	を実施する。	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとと ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どおりどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	>	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理日 環境・ ほどおりでなかった	の程度・内容	った原因>	○要 ○不要 ○不要 ○不要	
2 必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 方民の参加や市民との協働を に大しているか? (体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①民間■は保証の (理由) □日間 (理由) □日間 (理由) □日間 (理由) □日間 (理由) □日本 (理由)	消し、 P P ががが進提解るい で体 の導施な好さと、 のもがが進提解るい で体 ので体 ので体 ので体 のでを のでを のでを のでを のでを のでを のでを のでを	里事業の実施による、町 時所にするため「住居ま 等では実施できない。 さいである。 さいである。 である。 はより実効性が得られる。 により、良質で安定し の政策・施策の目標の 内容	界(丁目)の境界が不明確、街店示に関する法律」に基づき事業 <	を実施する。	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO (②市が生導でとといる。 「②・では、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	どおりどおりでなかった 国/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	>	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理日 環境・ ほどおりでなかった	の程度・内容	った原因 <i>></i>	○要 ○不要 ○不要 ○不要	
2 必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 方民の参加や市民との協働を に大しているか? (体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①民間■企業令保証 ○②日間■選続代のの名 (理由) □ は 体 でが が で が で が で が で が で が で が で が で が	消し、合理的なは、	里事業の実施による、町 時所にするため「住居ま 等では実施できない。 さいである。 さより実効性が得られる。 により、良質で安定し の政策・施策の目標の 大容	界(丁目)の境界が不明確、街間 示に関する法律」に基づき事業を	を実施する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が生導でとと □③市が生き現がたって、以上のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水産のでは、水流のでは	どおりどおりでなかった 国/想定どおりでなかった原因: 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容)	>	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理日 環境・ ほどおりでなかった	の程度・内容	った原因>	○要 ○不要 ○不要 ○不要	
・ 必要性・ 参加・協働の工夫 環境への配慮・	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 方民の参加や市民との協働を に大しているか? (体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①民間■は保証の (理由) □日間 (理由) □日間 (理由) □日間 (理由) □日間 (理由) □日本 (理由)	消し、 P P ががが進提解るい で体 の導施な好さと、 のもがが進提解るい で体 ので体 ので体 ので体 のでを のでを のでを のでを のでを のでを のでを のでを	事業の実施による、町 所にするため「住居表 等では実施できない。 である より実効性が得られる。 により、良質で安定し 」政策・施策の目標の 内容 ている	界(丁目)の境界が不明確、街間 示に関する法律」に基づき事業 を	を実施する。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が先導でとして選が失されて選が失されて選が失されて選がでは、 □③サービスル準が定供 □⑦その他の内容〉 実施した参加・協働が考: 実施した参加・協働が考:	どおりどおりでなかった 国/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 (では、100)	>	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理日 環境・ ほどおりでなかった	の程度・内容	った原因>	○要 ○不要 ○	
② 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 フェ	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に大しているか? 体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①民間●金素令件の (理由) □ は (理由) □ 市市が一で支が (理由) □ 市市が一で支が (理由) □ 事事管市市の (型)の (型)の (型)の (型)の (型)の (型)の (型)の (型)	消し、合理的な体性 IP で体が で は で は で は で は で は で は で は 保 で で 提 保 む こ る れ に は 協 画画 画 連 施 で 退 た で は 協 画画 画 連 施 し し て い る で ま で む な に で む は は で む で む は は の の 参 と 実 施 虚 い る で む は い る て い る て い る て い る し て い が る に で は は に 可 る て い る て な な な な な な な な と で な な な な な な な な な な	里事業の実施による、町 所にするため「住居表 等では実施できない。 さいである まとが定められている。 である。 である。 により、良質で安定し、 の政策・施策の目標ののは、 内容 1 (2)現況にしたのでである。 でいる。 1 (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	・	を実施する。	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が先導でとして選が失されて選が失されて選が失されて選がでは、 □③サービスル準が定供 □⑦その他の内容〉 実施した参加・協働が考: 実施した参加・協働が考:	どおりどおりでなかった 国/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 (では、100)	>	の具体的な内容・必 参加・協働 参加・協働 り期待した以上 り間の期待したと下 た以上となった理由 環境・ さどおりでなかった原因	の程度・内容	った原因>	○要 ○不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で	
② 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に大しているか? 体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①田田 □□日田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	消し、合理的な体化 (本)	国事業の実施による、町 時所にするため「住居表 等では実施できない。 である ことが定められている。 である こより実効性が得られる。 こにより、良質で安定し 」の策・施策の目標の 内容 でいる。 「のででは、 でのでは、 でのである。 でのである。 ことがでめる。 でののでは、 でのでは、 でのでのでは、 でのでは、 でのでのでのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでのでのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでででのでででででででで	界(丁目)の境界が不明確、街間 示に関する法律」に基づき事業 を	を実施する。 体的な内容 は内容 いク いける目標値(と現況値の差)と	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO (②市が生海でとして選が失されて、のでは、ではといるでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	どおり どおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容	○ (市実施) ○ (1) 当 (1) 当 (1) 当 (1) 当 (1) 当 (1) 当 (1) 目	の具体的な内容・必参加・協働 可期待したたとおり の別が持したといる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	の程度・内容 ログリスター ・		○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で	
② 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 フェ	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に大しているか? 体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①田田 □□日田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	消し、合理的なは、	理事業の実施による、町井所にするため「住居表明による、町井所にするため「住居表明による」では実施できない。 である 対性が得られるによりまり、良策の目標ののは、により、地策・施策の目標ののなった。 である 現現現値を収入である。 「はなり、一個のでは、「はなり、「はなり、「はなり、「はなり、「はなり、「はなり、「はなり、「はな	界(丁目)の境界が不明確、街間 :示に関する法律」に基づき事業 ?	を実施する。 体的な内容 は内容 いク いける目標値(と現況値の差)と FI等民間資本の活用 益者負担	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が生導でとしてできるでは、 ののでは、 ののでは	どおり どおりでなかった 国/想定どおりでなかった原因: 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	>	の具体的な内容・必 参加・協働 可期待したとと がしたと下 た以上となった理由 環境・ さどおりでなかった原因 或となった原因 > 事の想象	の程度・内容 ログリスター ・	,vT	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で	
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に大しているか? 体制づくり)	表孫子駅南口(本解) ●①民間■は保の (理由) □日 (平市市が引が現が他 (国本) 事事管市市そ (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本)	消し、合理的な体生 P で体	国事業の実施による、両手所にするため「住居表 等では実施できないる。 等では実施がられている。 である。 さより実効、良質の目標ののは、 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	界(丁目)の境界が不明確、街間 :示に関する法律」に基づき事業 ?	を実施する。 体的な内容 は内容 いク いける目標値(と現況値の差)と FI等民間資本の活用 益者負担	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO (②市が主導でとしてできるです。 (②ではなってできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	どおり どおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保きれた 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 (プロ・関係値域) (信/b×100) 「情報を達成 は事業費(%) 「②相標を達成 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の○の間に の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	>	の具体的な内容・必参加・協働 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 のでは、はいる。 のでは	の程度・内容 の程度・内容 の配慮 の削減対策につし どおり	ντ '-	○	
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	表孫子駅南口(本解) ●①民間■は保の (理由) □日 (平市市が引が現が他 (国本) 事事管市市そ (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本)	消し、合理的な体生のでは、	国事業の実施による、町井所にするため「住居表 等では実施できないる。 等では実施できないる。 であるこより実効性が得られることが異の目標の であるこより実効性が質で安定し 政策・施策の目標の 内容 「②現現当ちの水準・ 「②現現当ちの水準・ 「②国・県外助成で ②別通首等の水準・ 「③図、種特管理	界(丁目)の境界が不明確、街間 :示に関する法律」に基づき事業 ?	を実施する。 体的な内容 は内容 いク いける目標値(と現況値の差)と FI等民間資本の活用 益者負担	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が生導でとしてできるでは、 ののでは、 ののでは	どおり どおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保きれた 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 (プロ・関係値域) (信/b×100) 「情報を達成 は事業費(%) 「②相標を達成 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の○の間に の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	>	の具体的な内容・必参加・協働 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 のでは、はいる。 のでは	の程度・内容 「別である」 「の配慮 「の削減対策につしませまりでなかった。」 「とどおりでなかった」	ντ '-	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要	
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	表孫子駅南口(本解) ●①民間■企業令保他 ②②自□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	消し、合理的な体生 P で体	国事業の実施による、両手所にするため「住居表 等では実施できないる。 等では実施がられている。 である。 さより実効、良質の目標ののは、 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	界(丁目)の境界が不明確、街間 :示に関する法律」に基づき事業 ?	を実施する。 体的な内容 は内容 いク いける目標値(と現況値の差)と FI等民間資本の活用 益者負担	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO (②市が主導でとしてできるです。 (図でするでは、 NPO (図でするでは、 NPO (図でするでは、 NPO (図でするでは、 NPO (図でするでは、 NPO (関連支援が実施では、 NPO (図でするでは、 NPO (関連なるでは、 NPO (のでは、 NP	どおり どおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保きれた 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 (プロ・関係値域) (信/b×100) 「情報を達成 は事業費(%) 「②相標を達成 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の②相を表現 の○の間に の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	>	の具体的な内容・必参加・協働 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 のでは、はいる。 のでは	の程度・内容 「別である」 「の配慮 「の削減対策につしませまりでなかった。」 「とどおりでなかった」	ντ '-	○	
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 「市民の参加や市民との協働を に大しているか? 体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をしているか?	表孫子駅南口(本解) ●①民間■注係中の であまっている住所を解 ●①日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日	消し、合理的な体に 「P で体	関事業の実施による、町 時所にするため「住居表 等では実施できない。 である。 なりまりり、施策の目標ののは、 では、はり、施策の目標ののは、 では、はり、施策のの目標ののは、 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	界(丁目)の境界が不明確、街間 :示に関する法律」に基づき事業 ?	を実施する。 は内容 は内容 は内容 は内容 は内容 は内容 は内容 は内	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO (②市が主導でとしてできるです。 (図でするでは、 NPO (図でするでは、 NPO (図でするでは、 NPO (図でするでは、 NPO (図でするでは、 NPO (関連支援が実施では、 NPO (図でするでは、 NPO (関連なるでは、 NPO (のでは、 NP	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及の上ででは、一般を発生を表現に、一般を表現に、一般を表現に、一般を表現に、一般を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	>	の具体的な内容・必参加・協働 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 の関係をはいる。 のでは、はいる。 のでは	の程度・内容 の配慮 の配慮 できなかった原に さばおり でなかった原に さばきなかった原に	いて た 因>	○	
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をして 投じる事業費は適正か?	表孫子駅南口(本解) ●①民間■は保存性の であまっている に である に できます に に いまり に に に に いまり に に に いまり に に に いまり に に に いまり に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	消し、合理的な体に、	関事業の実施による、町 時所にするため「住居表 等では実施できない。 である。 なりまりり、施策の目標ののは、 では、はり、施策の目標ののは、 では、はり、施策のの目標ののは、 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	果(丁目)の境界が不明確、街間	を実施する。 は内容 はわ内容 はわ内容 はわ内容 にはる目標値(と現況値の差)と 「A 音負担 の他 た法 「用単位/事業費	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③定情が生きない。 N P O O ② で N E が S P O O ② で N E が S P O O O ② で N E が E Y E P O O O O O O O O O O O O O O O O O O	どおり どおりでなかった 国 / 想定どおりでなかった原因: 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容(「クロタマ) した具体的な内容(「クロタマ) した異体的な内容(「クロタマ) した異体的な内容(「クロタマ) した異体的な内容(「クロタマ) した異体的な内容(「クロタマ) した異体的な内容(「クロタマ) した異体的な内容(「クロタマ) の (アロタマ) ではまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	→ へった	の具体的な内容・必参加・協働 判期待した以上とり の関係的である。 の関係的な内容・必 参加・協働 参加・協働 があい 環境・ さどおりでなかった 原因 事の想 でなかった 原因 本のでは でなかった 本のでは でなかった の②定 どおり でながった をさどおりでなかった の②に でながった の②に でながった の②に をおりでは の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の	の程度・内容 の配慮 の配慮 できなかった原に さばおり でなかった原に さばきなかった原に	いて た 因>	○ 要	
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に大しているか? 体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をしているか?	表孫子駅南口(本解) ●①民間■注係中の であまっている住所を解 ●①日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日 □日日	消し、合理的な体に、	国事業の実施による、町 時所にするため「住居表 等では実施できない。 ことが定められるし の政策・施策の目標の のな策・施策の目標の のな策・施策の目標の のなでは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	原(丁目)の境界が不明確、街間	を実施する。 は内容 はわ内容 はわ内容 はわ内容 にはる目標値(と現況値の差)と 「A 音負担 の他 た法 「用単位/事業費	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③定情が生きない。 N P O O ② で N E が S P O O ② で N E が S P O O O ② で N E が E Y E P O O O O O O O O O O O O O O O O O O	どおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかれたたことで市民へ普及の実現に貢献した保全された 施策の目標の実現に貢献した保全を対した。 を	→ へった	の具体的な内容・必参加・協働 判期待した以上とり の関係的である。 の関係的な内容・必 参加・協働 参加・協働 があい 環境・ さどおりでなかった 原因 事の想 でなかった 原因 本のでは でなかった 本のでは でなかった の②定 どおり でながった をさどおりでなかった の②に でながった の②に でながった の②に をおりでは の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の	の程度・内容 の配慮 の配慮 できなかった原に さばおり でなかった原に さばきなかった原に	いて た 因>	○ 要 要	
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をして 投じる事業費は適正か?	表孫子駅南口(本解) ●①民間■は保存性の であまっている に である に できます に に いまり に に に に いまり に に に いまり に に に いまり に に に いまり に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	消し、合理的な体に、	国事業の実施による、両 時所にするため「住居表 等では実施できないる。 である。 はよりより、施策の目標のの 内容 でいる。 「である。 はなり実ができないる。 である。 はなりまか、施策の目標ののはでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 「のののでは、 「のののでは、 「のののでは、 「のののでは、 「ののののでは、 「ののののでは、 「ののののでは、 「ののののでは、 「のののののでは、 「のののののでは、 「ののののののでは、 「ののののののののでは、 「のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	原(丁目)の境界が不明確、街間	を実施する。 は内容 はわ内容 はわ内容 はわ内容 にはる目標値(と現況値の差)と 「A 音負担 の他 た法 「用単位/事業費	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③定情が生きない。 N P O O ② で N E が S P O O ② で N E が S P O O O ② で N E が E Y E P O O O O O O O O O O O O O O O O O O	どおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかれたたことで市民へ普及の実現に貢献した保全された 施策の目標の実現に貢献した保全を対した。 を	→ へった	の具体的な内容・必参加・協働 判期待した以上とり の関係的である。 の関係的な内容・必 参加・協働 参加・協働 があい 環境・ さどおりでなかった 原因 事の想 でなかった 原因 本のでは でなかった 本のでは でなかった の②定 どおり でながった をさどおりでなかった の②に でながった の②に でながった の②に をおりでは の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の・ の	の程度・内容 の配慮 の配慮 できなかった原に さばおり でなかった原に さばきなかった原に	いて た 因>	○ 要 要	
2 必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) た民の参加や市民との協働を に夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をしているか? 2) 事業費削減の工夫をしているか?	表孫子駅南口(本解: ●①田田 □□田田 □□日田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	消し、合理的な体にという。 「はない」 「日本のでは、「はない」 「日本のではない」 「日本のでは、「はない」 「日本のではない」 「日本のでは、「はない」 「日本のではない」 「日本のではない」」 「日本のではない」 「日本のではな	関事業の実施による、両表 による、両表 による、両表 による、両表 による にまる にまため 「住居 表 で は実施 で さない る で より実め られて で ある	・ 「果(丁目)の境界が不明確、街間 「示に関する法律」に基づき事業 「その他の内容>」 「「大の人物である」をある。実施予定の対策 「関度活用」の対応 「「の子である」を表示しているである。実施予定の対策 「関度活用」の対応 「「の子である」を表示しているである。 「の一の対策の実施 「「の子である」を表示しているである。 「の一の対策の実施 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の一の対策 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 」(「の一の対策 」(「の一の一の対策 」(「の一の一の対策 」(「の一の一の一の対策 」(「の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一	を実施する。 は内容 はわ内容 はわ内容 はわ内容 にはる目標値(と現況値の差)と 「A 音負担 の他 た法 「用単位/事業費	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③定情が生きない。 N P O O ② で N E が S P O O ② で N E が S P O O O ② で N E が E Y E P O O O O O O O O O O O O O O O O O O	どおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ等で以上では、一般になった になる場合にはその内容(又は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容(又は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (以は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (以は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (以は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (以は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (回動を表現の)の。 は対き業費(%)(の)を表現の。 (別想定事類の)の。 は対き事類の。 (別想による。 は対き事業費(%)(の)の。 は対き事類の。 「は、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般に	→ へった	の具体的な内容・必参加・協働 可期特にした以上おりのの以上と下った理由 でなかった原因 でなかった原因 本型とおりでなかった原因 本型でなかった原因	の程度・内容 の配慮 の配慮 できなかった原に さばおり でなかった原に さばきなかった原に	いて た 因>	○ 要 要	
2 必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	評価項目 1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 「市民の参加や市民との協働を に大しているか? 体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて 1) 目標設定は適切か? 2) 事業費削減の工夫をしているか? 3) 目標値を実現する為に投じる事業力は適正か? (目標対費用)	表孫子駅南口(本解: ●①田田 □□田田 □□日田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	消し、合理的な体にという。 「はない」 「日本のでは、「はない」 「日本のではない」 「日本のでは、「はない」 「日本のではない」 「日本のでは、「はない」 「日本のではない」 「日本のではない」」 「日本のではない」 「日本のではな	関事業の実施による、両表	・ 「果(丁目)の境界が不明確、街間 「示に関する法律」に基づき事業 「その他の内容>」 「「大の人物である」をある。実施予定の対策 「関度活用」の対応 「「の子である」を表示しているである。実施予定の対策 「関度活用」の対応 「「の子である」を表示しているである。 「の一の対策の実施 「「の子である」を表示しているである。 「の一の対策の実施 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の一の対策 「「の子である」を表示している。 「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 「「の一の対策 」(「の一の対策 」(「の一の一の対策 」(「の一の一の対策 」(「の一の一の一の対策 」(「の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一	を実施する。 は内容 は内容 は内容 は内容 にはる目標値(と現況値の差)と 「日本者負担 の他 た法 用単位/事業費 「現況値) × 費用単位/事業費	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③定情が生きない。 N P O O ② で N P O O O ② で N P O O O O O O O O O O O O O O O O O O	どおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ等で以上では、一般になった になる場合にはその内容(又は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容(又は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (以は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (以は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (以は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (以は今後、元のれる場合にはその内容) した具体的な内容 (回動を表現の)の。 は対き業費(%)(の)を表現の。 (別想定事類の)の。 は対き事類の。 (別想による。 は対き事業費(%)(の)の。 は対き事類の。 「は、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般に	→ へった	の具体的な内容・必参加・協働 可期特にした以上おりのの以上と下った理由 でなかった原因 でなかった原因 本型とおりでなかった原因 本型でなかった原因	の程度・内容 の配慮 の配慮 できなかった原に さばおり でなかった原に さばきなかった原に	いて た 因>	○ 要 要	